

夏休み！ホームステイ



7月31日、滋賀県高月町より小学5年生18名が来町し、町内の各家庭に2泊3日のホームステイをしました。

高月町は江戸時代の儒学者である雨森芳洲先生の故郷で平成10年11月「芳洲先生」を縁に蔵原町と友好の町縁組を締結しています。

一行は、長寿院（日吉）にある芳洲先生の墓に全員でお参りをし、その後ホストファミリーと一緒に鮎もどし公園や尾浦海水浴場で元気に友好を深めました。

こんにちは
芳洲さん

蔵原町国際交流協会（永留久 恵会長）主催の「少年親善大使派遣事業」により、町内の中学生10人、引率2人が韓国を訪問しました。

一行は8月9日、10日に対馬の姉妹島である釜山市影島区の家庭に、人づつホームステイし、韓国の文化・風習を直接体験しました。11日は新羅の都・慶州を訪れ歴史と文化の見学もしました。

参加した中学生は、「言葉が通じなくて苦労しましたが、楽しい思い出がたくさんできました。また行きたい」と話していました。



もう一度
行きたい韓国



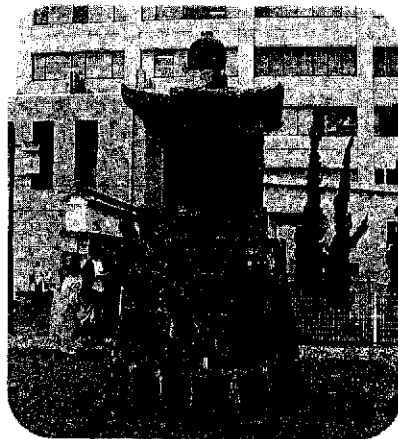
8月7日、蔵原港国際ターミナルビルのそばに移転・復元された旧野良崎灯明台の除幕式が行われました。

この灯明台は明治9年蔵原港北方の野良崎に建設されていたもので、大正3年に町が灯台を新設するまでの38年間使用されていました。

戦後まもなく解体され、引き取り手のないまま、用地所有者の故吉田善助さんの手により、自宅の庭に復元され保存されていましたが、この間歴史研究家や灯台関係者、観光客の訪問が絶えなかったそうです。

除幕式では、蔵原海上保安部長、対馬支庁長をはじめとする港湾関係

明治生まれの灯台が復活



者が出席し、移転を快諾していただいた現所有者の吉田有慶さんに洲上町長から感謝状が手渡されました。

落語の楽しさ、生の笑いをみなさまへ

蔵原港開港100周年 第2回蔵原町民寄席

- *公演者 落語家 入船亭扇遊・柳家さん生
- *とき 10月14日(木)
- *ところ 蔵原町文化会館
- *入場料 無料 ※小学生以下の入場はお断りします
- 主催 蔵原町教育委員会